

第72回男子・第45回女子 全日本学生ホッケー選手権大会実施要項

- <主催> (公社) 日本ホッケー協会、(一社) 日本学生ホッケー連盟
<主管> 関東学生ホッケー連盟
<後援> 読売新聞社、(一社) 東京都ホッケー協会、関東ホッケー協会

1. 期 日

2023年11月8日(水)～11月12日(日)

2. 会 場

大井ホッケー競技場メインピッチ、およびサブピッチ(準決勝以降はサブピッチ使用)

3. 参加資格

- (1) (公社) 日本ホッケー協会(以下、「JHA」という)、(一社) 日本学生ホッケー連盟(以下、「日学連」という)に大学チームとして登録しているチーム。監督は、(公財) 日本スポーツ協会の「コーチ3(ホッケー)」以上の資格を有してなければならない。
- (2) 男子については、次の条件を満たす計24チーム
- ① 第71回大会(前回) ベスト4のチーム
 - ② 第42回全日本大学ホッケー王座決定戦ベスト4のチーム
 - ③ 第22回全日本大学ホッケー大会優勝・準優勝・第3位のチーム
 - ④ 各ブロックから選ばれた代表チーム
- (3) 女子については、次の条件を満たす計16チーム
- ① 第44回大会(前回) ベスト4のチーム
 - ② 第42回全日本大学ホッケー王座決定戦ベスト4のチーム
 - ③ 第22回全日本大学ホッケー大会優勝・準優勝・第3位のチーム
 - ④ 各ブロックから選ばれた代表チーム

4. 参加人員

部長1名、監督1名、コーチ1名、フィジオセラピスト1名・ドクター1名(または手当とする者2名)、その他チームスタッフ1名と選手30名以内の合計36名以内とする。なお、ベンチ入りチームスタッフ5名以内、選手数22名以内、合計27名以内とする。

5. 参 加 料

1チーム 50,000円

<振込期限> 2023年10月27日(金)

<振込先> 三井住友銀行渋谷支店(店番号654)

口座 普通 5138510

名義 日本学生ホッケー連盟

振込みの際、「振込人」の箇所は個人名ではなく、**チーム名**を明記すること。

また、チーム名を入力する際はチーム名の最初に**男子チームであれば数字の「101」を女子チームであれば数字の「201」**をつけ加えること。

6. 参加申込期限

2023年9月29日(金) 17時必着

※出場の可能性があるチームは、全チーム提出すること。

7. 参加申込方法

(1) 別紙「参加申込書」に所定事項を記入し、必ずE-mailで、下記<A、B>宛てに同時送信すること。

<A> JHA 宛て

E-mail : info@japan-hockey.org

 2023 インカレホッケー 実行委員長 福島諒太 宛て

E-mail : hockey.intercollege2023@gmail.com

(2) 以下の書類については、所定事項を記入し、必ずE-mailで、宛てに送信すること。

① パンフレット用原稿

② 各学校の校章(各部の部章でも可)の画像ファイルデータ

(3) チームスタッフ・選手の変更：変更の受付は11月5日(日)17時までとし、必ずE-mailにて<A、B>宛てに同時送信すること。以降の変更は一切認められない。すでに、JHA、日学連に登録しているチームスタッフ、選手の中からのみ行うことができる。また、部長の変更は原則として認めない。

8. 競技方式

トーナメント方式により、1位から4位までを決定する。なお、引き分けの場合は、シュートアウト戦を行う。

9. 組合せ

JHA及び日学連が抽選を行い決定する。(2023年9月15日に行う)

10. 開会式・チーム代表者会議

期日：2023年11月7日(火) 18～19時

場所：リモート形式

※開会式・チーム代表者会議の前に約1時間のコンプライアンス研修会を開催するので、参加大学の監督・主将は必ず参加すること。

11. 閉会式

期日：2023年11月12日(日) 男子決勝戦終了後

場所：大井ホッケー競技場サブピッチ

優勝および準優勝のチームは必ず出席すること。なお、優秀指導者の表彰も行うので優勝チームの受賞者は必ず出席すること。

※表彰式

3位表彰式 女子3位決定戦後に女子3位表彰、男子3位決定戦後

優勝、準優勝は男子決勝戦後に実施

12. 表彰

<チーム表彰>(男子)

優勝 賞状(JHA)、日本ホッケー協会杯

賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯、賞状(読売新聞社)

準優勝 賞状(JHA)、賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯

第3位 賞状(JHA)、賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯

第4位 賞状(JHA)、賞状(日学連)

<チーム表彰>(女子)

優勝 賞状(JHA)、日本ホッケー協会杯

賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯、賞状(読売新聞社)

準優勝 賞状(JHA)、賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯

第3位 賞状(JHA)、賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯

第4位 賞状(JHA)、賞状(日学連)

<個人表彰>(男子・女子)

最優秀選手 トロフィー(日学連)、賞状(日学連)

1 3. 宿泊・弁当

宿泊及び弁当の斡旋を希望する場合は、関東学生ホッケー連盟から後日送付する宿泊先届・弁当申込書などの各種提出書類をE-mailでそれぞれの所定期限内に提出すること。

1 4. その他

- (1) 試合は、大会開始日に有効なホッケー競技規則、競技運営規程、レギュレーション及び通達事項に則って行う。
- (2) 出場する選手のプレイヤーナンバーは、1～99を使用すること。なお、参加申込書提出後の背番号変更は認められない。
- (3) 試合に出場する選手については、登録した30名の中から22名を選びスターティングリストに記載すること。(試合毎にベンチ入りの22名を選択することができる)
- (4) 各チームは、各試合時フィールドプレイヤー及びゴールキーパーのユニフォームを必ず2種類持参すること。但しゴールキーパーのユニフォームはフィールドプレイヤーと異なる2色とする。また、フィールドプレイヤーの背番号なしのユニフォームを2着準備しなければならない。
- (5) 荒天またはフィールド状態不良時には、試合時間・会場の変更、大会期日の順延などが行われる。特に、雷鳴・雷注意報等により、試合の緊急停止等の処置をすることがある。その判断は、TDと実行委員会が行う。
- (6) 開会式・チーム代表者会議は監督・主将が出席すること。万が一、やむを得ない理由で欠席する場合は、その旨を主催の2団体に文書(書式は自由)で申し出、代理の申請を行い、TDの承諾を得ること。この会議に監督・主将が出席しないチームは罰則を課す場合がある。
- (7) 万一、負傷などの事故があった場合は、選手自身と各チームの責任において治療等を行うこと。参加選手は、健康保険証を携行することが望ましい。
- (8) 選手の安全面を考える上で、登録選手全員にマウスガードを着用させなければならない。マウスガードを着用できない場合は、その理由を書面にて(マウスガード未装着届)を提出しなければならない。ただし、ゴールキーパーのマウスガードの着用は強制しない(推奨)。
- (9) 前回大会の優勝チームは、持ち回りのカップを開会式までに必ず返還すること。
- (10) 本大会の「男子上位4チーム」は、「第97回全日本男子ホッケー選手権大会」、「女子上位4チーム」は、「第84回全日本女子ホッケー選手権大会」の出場権を獲得する。
- (11) 本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象である。本大会に申込みした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。本大会参加者は、ドーピング検査を拒否または回避、検査員の指示に従わない、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた等の場合は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング検査及びアンチ・ドーピングについては、JADAのホームページを参照すること。
- (12) 本大会は、準決勝以降は有料試合として開催する。
- (13) 大会試合球については、Kookaburra Sport Pty Ltd. 製造「Kookaburra Dimple Elite」を使用する。
- (14) 複数のチームにわたる監督・コーチ・選手・その他チームスタッフの兼任は認めない。ただし、自身の所属するチーム内で選手兼コーチ、選手兼監督の兼任は認める。その場合は、JHAに「選手」「チームスタッフ」の両方での登録が必要。部長については、同チーム(男子と女子)の兼任は認める。その場合には、両チームの「チームスタッフ」登録が必要。兼任しているチームが同時に試合をしている場合には、どちらか一方のチームにしかスターティングリストに入れることができない。フィジオセラピスト・ドクター(または手当とする者)に代わって、所属するチームのスターティングリストに記載していない選手を手当者として入れることができる(「チームスタッフ」としての登録は不要)。

15. 問合せ先

◎（公社）日本ホッケー協会事務局

E-mail : info@japan-hockey.org

TEL : 03-6812-9200 FAX : 03-6812-9210

◎2023 インカレホッケー 実行委員長 福島諒太

E-mail : hockey.intercollege2023@gmail.com 携帯電話 : 080-6863-2271

以上